

令和6年12月10日

## 香川大学博物館 第98回ミュージアム・レクチャー 「ブラタモリの『高松城下町のL字構造をめぐる』」を開催します

香川大学博物館は、香川大学と地域との連携を文化面から深めるために、多様な展示の開催と様々な活動を実施しています。現在開催中（会期：10月26日（土）～12月21日（土））の特別展「景観からみる『高松 海城町の物語』」の関連イベントとして、第98回ミュージアム・レクチャー「ブラタモリの『高松城下町のL字構造をめぐる』」を12月14日（土）に開催します。【すでに応募申し込みを締め切り、希望者多数により抽選で参加者決定済みです。】

高松城下町の骨格を成した常盤橋から田町、そして田町から石清尾八幡宮に向かうL字街路の2.5キロメートルほどを歩いてめぐりながら「まちの記憶」を探ります。地域の歴史や文化について学ぶ機会として、実際に街の中を歩き、理解を深めることを目的として計画しています。

本展を監修し、今年3月に出版された「高松 海城町の物語～瀬戸内の海城が開いた都市デザイン～」の著者でもある経済学部の西成典久教授が案内人となり、地域の歴史や文化を解説します。参加者らは、地域に対する愛着を深めるとともに、学びへの意欲を高めることが期待されます。

今後も香川大学博物館では、企画展や特別展など様々な活動を通じて、地域社会への貢献を目指してまいります。

つきましては、是非取材くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

日 時 令和6年12月14日（土）

場 所 [午前の部]

10：00 石清尾八幡宮随神門周辺集合～12：00頃 丸亀町商店街壱番街ドーム解散

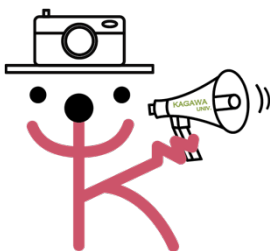
[午後の部]

14：00 丸亀町商店街壱番街ドーム集合～16：00頃 石清尾八幡宮随神門周辺解散

※各部2.5キロメートルほどを歩きます。集合と解散は場所が異なります。

参加者 一般（各部30名ほど） 【事前申込は終了しました。】

案内人 香川大学経済学部 西成典久教授



➤ お問い合わせ先  
香川大学博物館（高松市幸町1-1）  
Tel：087-832-1300（火～金曜日 10:00～16:00）  
e-mail：museum@kagawa-u.ac.jp





イラスト：ニシダシヤ

# 景観からみる 『高松 海城町の物語』

**会期** 2024年10月26日(土)～12月21日(土)

開館時間 | 10:00～16:00

※11月2日(土)、12月7日(土)は、ミュージアムトーク(要事前申込)開催のため、一般の方の入館は11:00からになります

休館日 | 日・月曜日、祝日 ※10月27日(日)、11月3日(日)は特別開館

**会場** 香川大学博物館展示室

〒760-8521 香川県高松市幸町1-1

主催 | 香川大学博物館

協力 | 香川県立ミュージアム、香川県立文書館、高松市歴史資料館、玉藻公園(指定管理者:香川県造園事業協同組合)、石清尾八幡宮、高松丸亀町商店街振興組合、NPO高松ルネサンス、香川大学イノベーションデザイン研究所

展示内容・関連イベントは、  
香川大学博物館ホームページで!

<https://www.museum.kagawa-u.ac.jp/>

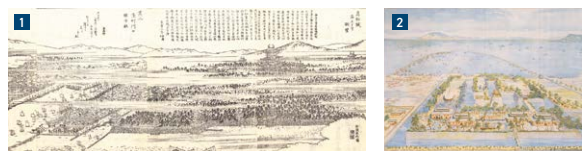


入館  
無料



**瀬** 戸内海に面する香川の県庁所在地・高松、かつてこの地には日本を代表する特別な海城がありました。近世期に築かれた海城のなかでも、最初期で最大規模をほこる高松城、そしてその城とともに発展してきた城下町。現代、そして未来の香川・高松を考えるうえで見過ごすことができない「まちの記憶」。本展では「景観からみる『高松 海城町の物語』」と題して、私たちが失いかけている「まちの記憶」を見直し、まちの形成史から香川・高松のシビックプライド醸成を目指します。

主な展示として、壁面に大きく掲示した高松城下図や讃岐国名勝図会、石清尾八幡宮祭礼図巻、明治・大正・昭和の高松まちなか周辺古写真、高松鳥瞰イラスト(原画)、高松城天守巨大復元模型(高さ約2m)などを展示予定です。



## ▶ 関連イベント

### 講演会

#### 「景観からみる『高松 海城町の物語』」

西成典久(香川大学経済学部教授)

本展は高松市歴史資料館企画展「VIEW OF TAKAMATSU 遊覧案内図にみる近現代高松の風景」と同時開催であり、講演会では本展の内容とともに、近現代期に発行された観光案内図を用いて「まちの記憶」を紹介します。

日時 | 2024年10月26日(土) 13:30~15:00

場所 | サンクリスタル高松3階視聴覚ホール  
(高松市昭和町1-2-20)

参加費 | 無料(申込不要) ※直接会場にお越しください

定員 | 220名

主催 | 高松市歴史資料館 協力 | 香川大学博物館  
問い合わせ先 | 高松市歴史資料館 TEL:087-861-4520



### 同時開催

#### 高松市歴史資料館 第82回企画展

#### VIEW OF TAKAMATSU 遊覧案内図にみる近現代高松の風景

場所 | 高松市歴史資料館 企画展示室(サンクリスタル高松4階)

会期 | 2024年10月26日(土)~12月22日(日)

### ミュージアムトーク①

ニシダシンヤ(イラストレーター) ×

西成典久(香川大学経済学部教授)

本展を企画した教員による展示解説+近世・近代期の高松鳥瞰図を描いたイラストレーターによる見所解説

日時 | 2024年11月2日(土) 10:00~11:00

場所 | 香川大学博物館展示室

参加費 | 無料(申込必要)

定員 | 20名・10月27日(日)までに事前申込・多数抽選



申し込みフォーム  
※スマートフォンをご利用できない場合等はお問い合わせください。

# 未来につなぐ

# 「まちの記憶」



### ▶ 主な展示物 ※絵図、地図、写真は複製

- 1 讃岐国名勝図会「高松城」「湊町川口」
- 2 1900年に竣工した新生高松港「第八回関西府県連合共進会手引草」(香川県立ミュージアム所蔵)
- 3 大正末期の高松市街地(香川県立図書館所蔵)
- 4 1970年代の常盤街(高松市歴史資料館所蔵)
- 5 天保十五年高松城下図(高松市歴史資料館所蔵)
- 6 高松城天守模型(玉藻公園管理事務所所蔵)



### フィールドワーク(まちあるき)

香川大学博物館 第98回ミュージアム・レクチャー

プラタモリの

#### 「高松城下町のL字構造をめぐる」

西成典久(香川大学経済学部教授)

高松城下町の骨格を成した常盤橋から田町・田町から石清尾八幡宮に向かうL字街路をめぐるながら、「まちの記憶」を探ります。

※2.5キロメートルほどを歩きます。集合と解散は場所が異なります。

日時 | 2024年12月14日(土)

[午前の部] 10:00 石清尾八幡宮随神門周辺集合~12:00頃 丸亀町商店街香番街ドーム解散

[午後の部] 14:00 丸亀町商店街香番街ドーム集合~16:00頃 石清尾八幡宮随神門周辺解散

参加費 | 無料(申込必要)

定員 | 各部20名・11月24日(日)までに事前申込・多数抽選

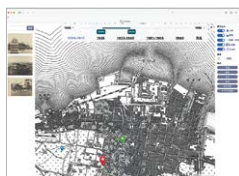


申し込みフォーム  
※スマートフォンをご利用できない場合等はお問い合わせください。

### 特別展示 香川大学イノベーションデザイン研究所

#### 香川・時空間デジタルアーカイブ

事象の流れを「スレッド(糸)」として表現し、関連するコンテンツをその時代と舞台となった場所の組み合わせで記録・閲覧することができるデジタルアーカイブです。



### ミュージアムトーク②

國枝孝之(香川大学創造工学部准教授) ×

西成典久(香川大学経済学部教授)

本展を企画した教員による展示解説+香川・時空間デジタルアーカイブを担当した教員による解説と今後の展開

日時 | 2024年12月7日(土) 10:00~11:00

場所 | 香川大学博物館展示室

参加費 | 無料(申込必要)

定員 | 20名・11月24日(日)までに事前申込・多数抽選

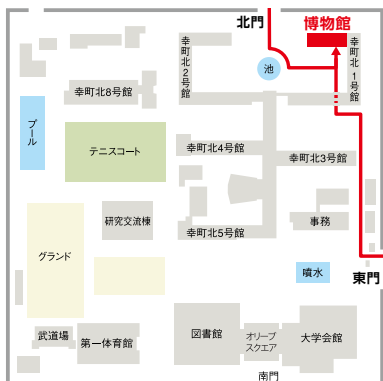


申し込みフォーム  
※スマートフォンをご利用できない場合等はお問い合わせください。

### アクセスマップ



### 香川大学幸町北キャンパス



### お問い合わせ

## 香川大学博物館

The Kagawa University Museum

〒760-8521 香川県高松市幸町1-1

TEL 087-832-1300 FAX 087-832-1301

e-mail museum@kagawa-u.ac.jp

Instagram: kagawau\_museum

X: KagawaU\_museum



※駐車場はありませんので、公共交通機関が近隣のコインパーキングをご利用ください。